

株式会社インタラクティブィ 番組審議委員会議事録

1. 開催日時： 平成 25 年 7 月 5 日（金）10 時 00 分～12 時 00 分

2. 開催場所： 株式会社インタラクティブィ 会議室

3. 委員の出席：

委員総数： 7 名

出席委員数： 5 名

出席委員の氏名：

（敬称略、順不同）大蔵 雄之助、品田 雄吉、諸星 裕、大宅 映子、砂川 浩慶

欠席委員の氏名：

（敬称略、順不同）中村 伊知哉、音 好宏

放送事業者側出席者：

株式会社インタラクティブィ

代表取締役社長 西山 彰、取締役 長谷 一郎

ジュピターゴルフネットワーク株式会社

代表取締役社長 石井 政士、マーケティング担当 マネージャー 保泉 司文

編成担当 奥澤 尚、営業推進担当 菱谷 光洋

ジュピターエンタテインメント株式会社

代表取締役社長 宮田 昌紀、LaLaTV 部長 栗原 美和子

LaLaTV 部 副部長 織田宏則、編成担当 廣田 結子

株式会社エー・ティー・エックス

編成制作部長 土橋 哲也、メディア事業部 副部長 山崎 明日香

事務局 前田 鎮男、森 綾、吉川 美幸

4. 議題

株式会社インタラクティブィで放送する 6 チャンネルの内、

- 1) 「ゴルフネットワーク HD」の番組内容、編成内容について
- 2) 「女性チャンネル ♪LaLa TV (HD)」の番組内容、編成内容について
- 3) 「アニメシアター X (AT-X)」の番組内容、編成内容について

5. 審議内容

1) 「ゴルフネットワーク HD」の番組内容、編成内容について

ゴルフネットワーク HD の編成及びオリジナル番組『ゴルフイズム 藤田 寛之』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

- ・ ゴルフに関わる様々な人々にフォーカスした番組ということで、ぜひ若手の選手も見てみたい。
- ・ この番組で得る新しい情報がなかったことが残念。私と同様、ゴルフネットワーク視聴者ならずで知っている情報だった可能性がある。よりメンタルな側面を、番組を通じて知ることができたらなおよかった。
- ・ ドキュメンタリーというよりも PR 要素が強い番組であるように感じた。番組を通じて藤田選手のよい面だけでなく、苦労や欠点も見えたら番組としてより面白いものになったと思う。
- ・ 日本のゴルフ番組はプロの試合かレッスン番組しかなく、「文化」を伝える番組があまりない。昨年 4 月よりゴルフチャンネルの番組も放送されているが、トーナメントだけでなく、米ゴルフ文化を伝えるゴルフチャンネルならではの番組を放送していただきたい。
日本のジュニア育成という使命を、日本唯一のゴルフ専門 TV として掲げていただきたい。

<事業者回答>

- ・ 若手選手の活躍が目立っているので、いち早くゴルフネットワークで取り上げることができるよう常にアンテナを張っている。話題の選手はトーナメントでも独自のカメラを入れるなど中継においても工夫している。
- ・ 本日頂いたご意見を参考とさせて頂き、選手のインサイドストーリーを伝えるゴルフネットワークならではの番組を今後もっと増やしていきたい。
- ・ ゴルフチャンネルとのライセンス契約によって、ゴルフネットワークでより多様な番組をお楽しみいただけるようになったが、その分編成の難易度は高くなった。お客様の期待に応える番組作り、編成を今後も行っていきたい。

2) 「女性チャンネル ♪LaLa TV(HD)」の番組内容、編成内容について

女性チャンネル ♪LaLaTV(HD)の編成及びオリジナル番組『THE ドラマカンファレンス 4 月クールドラマレビュー編』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

- ・ 地上波民放の連続ドラマを討論するという番組コンセプトに大変驚いたが、面白く拝見させていただいた。ただ、評価軸がその都度変わってしまうので、軸が統一されるとよりレビューの信憑性が増すように感じた。
- ・ CS 放送ならではの番組作りなのか、ドラマを視聴する人だけに向けられた「閉ざされた世界

観」であるように感じた。ターゲットを絞っていて潔い印象を受けた。

- ・ 番組に出演している視聴者がトーク慣れしており、タレント化したような印象を受けた。
- ・ 大人の女性に向けたチャンネルということであれば、ゴルフなどスポーツという軸も採用するとよいと思う。

<事業者回答>

- ・ ドラマの評価がどの視聴者にご覧頂いてもわかりやすくなるよう、今後は評価軸の統一やわかりやすさを意識し制作を行いたい。
- ・ 視聴者参加型の番組であることがコンセプトである一方、ご覧になられて閉ざされた世界観に写ったのならば、意図と異なった番組として伝わってしまっているため、改善を行いたい。
- ・ 現在 5 名の視聴者に出演いただいているが、回を重ねるごとテレビ慣れしてしまってきている。この点も改善できるよう課題としたい。
- ・ 他ジャンルとのコラボレーションは、LaLaTV としても行いたいことのひとつである。特にゴルフとは LaLa 視聴者との親和性もあると思うので、前向きに検討したい。

3) 「アニメシアターX (AT-X)」の番組内容、編成内容について

アニメシアターX (AT-X) の編成及びオリジナル番組『とある科学の超電磁砲 S 第 1 話』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

- ・ 難解なストーリーだったように感じたが、視聴者にとっては理解できる内容なのだろうか。理解し難い世界観だった。
- ・ アニメは海外からの支持も厚いジャンルで注目している。日本に来る留学生のうち 3 分の 1 がアニメを理由に留学しているとの情報もあるが、アニメを日本の文化としては捉えていないのが面白いと思った。
- ・ 登場人物の描写も、髪の色ひとつとっても国籍を超えた表現になっているが、海外を意識した制作を行っているのだろうか。
- ・ 今年 15 周年を迎えたということだが、契約層や男女比は以前と変化はあるのだろうか。

<事業者回答>

- ・ 本作品は「とある科学の超電磁砲」という作品の続編だが、前作は 2010 年 AT-X アニメランキング 1 位とにもなった非常に人気の高い作品である。確かに内容は専門的で難解ではあるが、視聴者はアニメが好きな方々なので、独自の世界観を理解頂いていると思う。
- ・ アニメは海外でも需要があり、仰るとおり作品も国籍を感じさせない作りが意識されている。本作品については立川が舞台となっているため、馴染みある視聴者にとっては親しみを感ずるが、そうでなくとも楽しめる内容となっている。

- ・ 契約層は30～40代男性が多いが、放送初期からご契約いただいている視聴者もいるので、50代も徐々に増えてきた。

以上